

報道関係各位

## 文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」における

### 「地(知)の拠点大学(COC 大学)」認定のお知らせ

岩手大学を申請大学、岩手県立大学、岩手県立大学盛岡短期大学部、岩手県立大学宮古短期大学部ほか3 高等教育機関を参加大学として、平成 27 年度文部科学省補助事業「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」に採択された「ふるさといわて創造プロジェクト」において、岩手県立大学は全学的なカリキュラム改革等が事業の趣旨に合致する特に優れたものとして認められ、「地(知)の拠点大学(COC 大学)」として文部科学省の認定を受けましたのでお知らせします。

岩手県内の「地(知)の拠点」認定大学は、岩手大学(平成 25 年度)と岩手県立大学(平成 27 年度)の 2 大学となりました。全国では平成 25~26 年度に 83 高等教育機関が認定されています。

#### 事業の概要

- 1 事業名称 ふるさといわて創造プロジェクト(事業期間:平成 27 年度~平成 31 年度)
- 2 事業協働機関  
主幹大学 岩手大学(COC+大学)  
参加大学等 岩手県立大学(COC 大学)、富士大学、盛岡大学、岩手県立大学盛岡短期大学部、岩手県立大学宮古短期大学部、一関工業高等専門学校  
参加自治体 岩手県、盛岡市ほか 15 市町村  
参加企業等 岩手経済同友会ほか 7 団体

#### 3 岩手県立大学の主な取組み

いわて創造 人材の育成	・ 主専攻の専門領域を活かした学部横断型副専攻「いわて創造教育プログラム」の設置 ・ フィールドワークを通じて地域の課題を学ぶ科目「いわて創造学習」の新設 等
卒業生の 地域定着	・ 岩手県中小企業団体中央会等と連携した地域企業等の魅力向上への取組み ・ 長期実践型・復興体験型など様々な形態によるインターンシップの強化拡充 等
新産業& 雇用創出	・ 新規産業クラスタ形成に向けた産学連携共同研究の促進 ・ 学生参加の商品開発・マーケティング活動等による地域特産品の販路拡大 等
推進組織	・ 上記の取組みを推進する 3 名のコーディネーターの配置と COC+推進室の設置

目標:卒業生県内就職率 10%向上(平成 26 年度 45%→平成 31 年度 55%)、新規雇用創出 5 年間合計 20 名

#### 4 事業概要図 別紙のとおり

**地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)とは**  
文部科学省の平成 27 年度補助事業のひとつであり、大学が地方公共団体や企業等と協働して、学生にとって魅力ある就職先の創出をするとともに、その地域が求める人材を養成するために必要な教育カリキュラムの改革を断行する大学の取組みを国が支援することで、地方創生の中心となる「ひと」の地方への集積を目的としている。

**地(知)の拠点大学(COC 大学)とは**  
文部科学省が平成 25 年度から「地(知)の拠点整備事業(大学 COC 事業)」の実施により取組を進めてきたものであり、大学での学びを通して地域の課題等の認識を深め、解決に向けて主体的に行動できる人材を育成するとともに、大学のガバナンス改革や各大学の強みを活かした大学の機能別分を推進し、地域再生・活性化の拠点(地域コミュニティの中核的存在:Center of Community)となる大学の形成を目的としている。

認定には、地域と大学等が必要と考える取組の実施(教育カリキュラム改革等を含む)、地域の声を受け止める体制の整備、大学と自治体との組織的・実質的な協働体制など、全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献を行うことが要件とされている。

参考:文部科学省ホームページ [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/kaiikaku/coc/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaiikaku/coc/index.htm)

<本件に関するお問い合わせ先>

学生支援室(キャリアセンター) 室長 高橋 TEL019-694-2020 Fax019-694-2021



〒020-0693 岩手県滝沢市菓子 152-52 [www.iwate-pu.ac.jp/](http://www.iwate-pu.ac.jp/)  
企画広報グループ(広報) TEL 019-695-2005

# ふるさとといわて創造プロジェクト

## ～産学官と地域で「つなぐ」人材の育成と定着～

学卒者の地元定着  
雇用の創出

いわて創造人材の育成

- いわてを知り、理解する(情報収集力、理解力)
- いわてを説明する(発信力)
- いわてをつなぐ(コミュニケーション力、組織力、実践力)
- いわての未来を創造する(課題解決力、企画力、行動力、創造力)

**地域の力で「つなぐ」**

- 岩手県内の自治体、産業・経済界、学術・教育機関等による協働機関として「ふるさと いわて創造協議会(仮称)」を設置し、地域の多様なステークホルダーとのネットワークを形成
- 地域とともに展開する「人材育成」と「地方創生」へのプロジェクト

若者・女性の地域定着    新産業 & 雇用創出    三陸復興 & 先導モデル創出

**学際連携で「つなぐ」**

- 地域企業や地域で活躍する人材を活用した教育研究活動
- 起業・NPO設立等への支援

地域力活用のアクティブ・ラーニング  
地域中核人材を活用したキャリア形成

卒業生の活用

- 卒業生を「教育復興支援員」等として任用し、学生の正課内外での各種活動をサポート
- インターンシップ(低学年・中長期)の受入
- 課題解決型PBL実施に当たってのプロジェクト課題提供、アドバイス等

● 地域企業・自治体・NPO等で活躍する人材等を学外講師として積極活用

IPU就業サポーターズネットワーク

- 地域企業・団体等160機関(H27.8.31現在)が就業力育成への取組みをサポート
- 企業人による講演・講義
- 学生・教職員・家族を対象とした企業見学会



**学際連携で「つなぐ」**

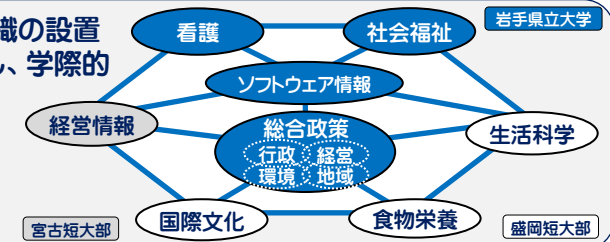
対話で「つなぐ」

- 地域との協働や地域定着促進事業の拠点組織の設置
- 地域課題に対応する多彩な学部構成を活かし、学際的な連携を推進

学部を超えた連携の推進  
全学を横断するCOC+推進室の設置

地方創生総合戦略・地域課題等の共有と連携  
地域(市町村)ニーズと大学シーズのマッチング

岩手県幹部との定期的な意見交換会  
県内4広域振興圏単位での地区協議会開催



**研究の力で「つなぐ」**

- 産学官連携による地域課題解決とイノベーション・新規産業の創出
- 魅力ある地域企業等としての経営革新、雇用環境改善を誘導

地方創生支援チーム

- 自治体の地方創生総合戦略の策定、取組みへの支援

地域政策研究センター

- 地域社会の変化に対応した政策提言
- 地域提案型・教員提案型地域協働研究

いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター(i-MOS)

- 高度開発型ものづくり産業集積の形成
- 滝沢市IPUイノベーションセンターとの連携によるイノベーションパーク構想の実現

看護実践研究センター

- 看護職の継続教育
- 高度専門看護人材の健康保健事業への参画

**教育の力で「つなぐ」**

- 地域志向科目群の体系化とともに、主専攻の専門領域を活かした学部横断型履修プログラム「いわて創造教育プログラム」を設置

【主専攻】学士課程プログラム    【副専攻】いわて創造教育プログラム

キャップストーン科目  
地域専門科目  
地域基盤科目  
コア科目

これまで学修した成果を「いわて」の視点で一本の軸に統合化する科目群  
主専攻の専門分野を背景に、地域への視野を広げ、相対化する科目群  
岩手の産業・自然・文化・歴史・課題等を学び、触れ、考察する科目群  
地域や大学の特色を知り、自身と岩手との関わりを考える科目群

ポर्टフォリオ

看護    社会福祉    ソフトウェア情報    総合政策

全学部共通

**学生の力で「つなぐ」**

- 若者の地域コミュニティ活動への参加促進による郷土愛・自発性の醸成と地縁構築
- 学生・教職員三者協働による地域課題解決への取組み

地域創造IPU-e (employability) プロジェクト

- 学生が自主的に取り組む地域活動プロジェクトに対し、選考のうえ活動経費を助成

岩手県立大学LINK-topos

- 学生・教職員協働により地域課題解決を目指す学生主体の活動を支援

学生ボランティアセンター

被災地復興支援・地域活動サークル